



にこにこ りすぐみ



梅雨が明けると、せみのなき声も一段と大きくなり本格的な夏の到来です。暑さから、生活リズムが崩れることもあります。室内の温度や湿度に気を配り、水分補給や休息を取りながら健康管理に十分注意し、子どもたちが快適に過ごせるようにしていきたいと思ひます。

7月の様子

- あそび** → 7月に入りプールが始まりました。初めは、嫌がる子や怖がり泣いてしまう子もいましたが少しづつ慣れカップで水をすくったり、水面を叩いて水しぶきをあげて大喜びしています。頭や顔に水がかかっても楽しそうに遊んでいる子どもたちです。
- 生活** → 脱着を自分でしようとする子が増え、手伝おうとしても自分で頑張る姿が見られます。帰りの準備をするときもスモックを指示し、「着る？」と聞いてきます。言葉もたくさん覚え上手に喋れるようになってきました。



エピソード記録



＊室内で遊んでいるときのイコマ＊

AちゃんがCさんとブロックで遊んでいるときにBくんが保育者の椅子に座り、机の上の物を触っていました。するとそれをみたAちゃんとCくんが保育者に「近寄り」「せんせいのやな」「あかんや」と言ってきました。この様子から、普段から保育者が注意していることをよく聞き、やって良い事悪い事の区別がしっかりついてきたことが分かります。

7月の制作 ◆七夕...◆



手形を取り年豆冊を作ったり、折り紙で作ったシールを貼ったりしても可愛い作品が出来上がりました。作り終わっても「もっかい」「もっかい」（もう一回）と訴えてくる姿もありました。